

学校便り 上美生

第7号



「学如登山」～石碑の言葉に思いを馳せて～

小学校HPのQRコードです



芽室町立上美生小学校
校長 岸 研吾

急な冷え込みで、うっすらと雪化粧した日高の山脈や霜の降りた芝生をみるにつけ、季節の変わり目をしみじみと感じる今日この頃です。学校では、来月の「学習発表会」に向けて、歌や器楽演奏、劇などの練習に子どもたちと先生たちとが、力を入れて取り組んでいます。頑張っている様子は、HPの写真や学年学級通信、お子さんを通じて伝わっているかと思いますが、どの子もそれぞれに役割を得て、少しでも良い仕上がりにしようと、お互いに協力し・刺激し合いながら取組を進めています。行事に向けた取組でいつも感じる「上級生が下級生に伝える上手さ」が、今回も十分に発揮されています。どうぞ本番を楽しみにしてください。

さて、先日、自らの鍛錬のために趣味の一つでもある山登りをしました。前々から、せり出す岩の感じが気になっていた「剣山」にチャレンジ。普段の運動不足もあり歩き始めて10分で既に息切れ状態に。歩くペースが落ち始めると、後から入山した二人組が健脚で迫ってくる…。クマよけの鈴の音が、私の焦りを誘い歩調を狂わせ、さらに苦しく…。頑張っ

て1時間ほど歩いた所で一休みし、二人組には先を譲ることに。水を飲み、再出発。途中、コゲラが木をつつく軽快な音や山中の静けさを心地よく感じながら、自分のペースで歩き続けました。無心で歩いていた登行の中で、ふと学校プール脇の「学如登山」の石碑を思い出しました。「学ぶことは、登山のごとし」（私の解釈）。学びのペースや学び方、定着度合い等々は、人それぞれに異なるとしても、学び続けているといずれゴールに辿り着ける。まさに、登山と同じ。目指すゴールを見据えて、歩み続けると登頂は叶う。たとえ、途中で休んでも、回り道しても、歩くことをやめさえしなければ。他の登山者と「こんにちわ」と短い言葉を交わしながらお互いを元気づけることも、授業でみられる学びの中での教え合いや学び合いに通じるものがあります。

「自分の目標を見据えて歩を進める」「同じ目標をもつ仲間と支え合う」、子ども達の学びもこのようにあってほしいものです。私たち教師や大人は、自分のペースで歩いていく子どもの頑張りをしっかりと見守り、励ますことで支えてやりたいものですね。「学如登山」に思いを馳せて！

学校教育目標

○よく学びよく考える子ども（知）：自主・自律 ○なかよくし助け合う子ども（徳）：友愛・協働
○進んで取り組みやりぬく子ども（体）：主体・忍耐 ○いつも明るく元気な子ども（情）：奉仕・貢献

11月の行事予定

- 1日（火）あいさつ・見守り運動
- 2日（水）Jアラート訓練
- 3日（木）文化の日
- 7日（月）ST来校
- 10日（木）児童会
- 11日（金）学習発表会
- 14日（月）職員会議
- 15日（火）4年社会科見学（くりりんセンター）
- 16日（水）Jアラート訓練
- 17日（木）児童会・上美生地域防災訓練
- 21日（月）3年社会科見学（Aコープめむろ）
- 22日（火）町校長会議 低学年生活科バス学習
- 23日（水）勤労感謝の日

※新型コロナウイルスの感染状況によって、行事予定が変更になる事もあります。

児童会総会の様子



学習発表会練習スタート！

いよいよ学習発表会の練習がスタートしました。今年度も全校児童での劇、器楽、表現、歌となっており、子どもたちはよりよい発表会にしようと頑張っています。



編集後記

教頭 喜多 徹

日に日に寒さが身にしみてきました。学習発表会の練習がスタートし、子どもたちはやる気に満ち溢れています。学習発表会の活動を通じて、自分たちで考え、みんなと協力しながら、作品にする。また成長していく姿が見られると思うとうれしくなります。十勝管内では、またコロナが流行りつつあります。学校では、対策をしっかりと取りながら活動していきたいと思っています。



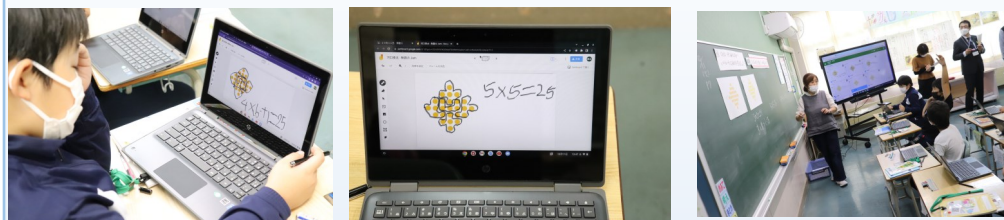
自分たちで育てた作物で激うまカレーを作りました！

10月6日（木）に自分たちの農園活動で育てた野菜を使って、激うまカレーを作りました。当日は縦割り班で、各班、野菜を切るグループ、火起こしグループに分かれて活動をしました。予想よりもカレールーが溶けて、煮込むところでの時間がかかりましたが、米の炊き加減もちょうどよく美味しいカレーライスが出来上がりました。子どもたちは大喜びで2～3杯おかわりする児童もいました。ほとんどの児童が、自分たちで火を起こしてカレーを作る経験がなかったので、貴重な経験になったのではないかと思います。当日来ていただいた森本さんをはじめ、吉藤アドバイザー、めむろ未来学推進委員、十勝毎日新聞、役場広報の方々など、たくさんの皆様ありがとうございました。



先生方も常に勉強（研修）をしています！！

先生方は研修部を中心に、子どもたちが将来、生きるための資質・能力を育成するために、タブレットや大型掲示装置を効果的に取り入れた授業づくりの研修をしています。10月は土屋先生と水戸部先生の授業で研修を行いました。高学年はほぼ全教科デジタル教科書を使った授業を展開するなど、ここ数年でICT活用が急速に進化していると感じています。



馬についての学習を行いました！！

10月13日（木）に上美生（雄馬別）地区在住の旋丸さんが講師となり、馬の学習を行いました。コロナ禍で馬とのふれあい体験がなかなかできず、3年ぶりの実施となりました。子どもたちは旋丸さんの指示にしたがって、馬とふれあうことができました。

